

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

平成 26 年 12 月 19 日改正
(平成 27 年 1 月 1 日適用)

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②施設・事業所情報

名称：特別養護老人ホーム 山県グリーンビレッジ		種別：特別養護老人ホーム	
代表者氏名：前田 光久		定員（利用人数）： 90 名	
所在地：岐阜県山県市大門 803 番地			
TEL：0581-36-1050		ホームページ： http://yuukaikai.life.cocan.jp/	
【施設・事業所の概要】			
開設年月日：平成14年9月30日			
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 友愛会			
職員数	常勤職員： 38 名	非常勤職員	36 名
専門職員	（専門職の名称）	名	
	事務員	3 名	
	生活相談員	1 名	
	介護支援専門員	1 名	介護支援専門員 5 名
	看護職員	2 名	看護職員 6 名
	介護職員	30 名	介護職員 19 名
	管理栄養士	1 名	その他 8 名
施設・設備 の概要	（居室数）	（設備等）	
	ユニット型個室 30 室(トイレ付) 個室 12 室 2 人部屋 24 室	食堂(ユニットに2～3か所) 浴室 室 医務室1室 宿直室1 ボランティアルーム1室	

③理念・基本方針（※転載）

理念

- ・利用者の方々の意思を尊重し、自立の意欲を喪失することなく、豊かな安らぎのある生活が送れる施設を目指します。
- ・職員は常に利用者の方々やご家族の満足を念頭に置き、誠意をもって自己啓発と相互研鑽に励み、人間性と専門性を高めることに努力します。
- ・地域福祉の拠点として、地域住民との連携を密にし、幸せな福祉社会の実現に努めます。

運営方針

- ・笑顔であいさつ、心のこもった親切な対応で
私達は入居者様及びご家族様等に笑顔で挨拶、心のこもった親切なサービスを提供

いたします

・利用者様のために、常に前向きな姿勢で

私達は全ての企画・業務から接遇まで利用者様優先の発想・動機で取り組みます。

私達は、利用者と一緒に積極的に向き合い、常に前向きな姿勢でサービスを提供いたします。

敬意と感謝の気持ちをもって接します

・仕事はチームワークで

私達は、明るいホーム・明るい職場を実現します。

④施設・事業所の特徴的な取組（※評価機関において記入）

・母体法人の様々な医療機関、老人保健施設、隣接施設の嘱託医との細やかな医療連携による看取りが実施される。

・山口市高齢者緊急一時保護事業協力施設であり、地域ネットワーク事業に関する協定締結施設でもある。また、山口市消防団協力事業所であると共に、地域福祉推進委員への職員協力も行っている。

・季節料理（伊自良お花見御膳、八十八夜の膳、七夕御膳等）や郷土料理、全国名物料理等、様々な行事食を提供し、食に対する関心を高めている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成28年11月19日（契約日）～ 平成29年3月15日（評価結果確定日）
受審回数(前回の受審時期)	1回（平成23年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

<利用者の意向を尊重するケアに取り組んでいる>

コミュニケーションが困難な利用者が増えつつある中で、その人の思いや意向を把握しようと、言葉かけを行ったり、居室にいる利用者を尋ねて声をかけたり、見守り、観察することで、何を思い、感じているのかを察し、意向に沿った支援ができるよう努めている。

<職員の定着率が高い >

地域性や労働環境の良さから職員の定着率は高い。今年度から介護プロフェッショナルキャリア段位制度を活用した生涯キャリアパス・モデルの構築に取り組んでいる。今年度はアセッサー研修に5名参加させ、能力アセスメント様式の策定を行う等、職員の質の向上とさらなる定着率の向上を図るとともに利用者満足を高めていく取り組みを行っている。

<介護サービスの質の向上と経営体質の強化に努めている>

満足度アンケートや利用者・家族との話し合いの中で、ニーズや意向を踏まえた高品質なサ

サービスの提供に努めている。経営分析を行い、きめ細かい経費の節減や介護ICTの導入により業務の効率化に努める等、介護サービスの質の向上と同時に経営体質の強化に努めている。また、事業報告、事業計画、財務諸表等の経営情報や施設の運営状況やサービス内容をホームページで公開する等、経営の透明化に取り組んでいる。

<災害時の地域貢献に取り組んでいる >

山県市の福祉避難所協定を締結し、災害時等の避難施設としての役割を担っている。近隣住民向けの備蓄、炊き出し設備、生活水、AED等の準備、緊急連絡網の体制整備の他、災害の対応に関する各種マニュアル等を作成し、様々な災害ケースを想定した避難訓練を実施している。また、岐阜県災害福祉派遣チームに職員を登録している。

◇改善を求められる点

<感染症予防対策のさらなる強化が望まれる >

今年度の事例を教訓にして、今後とも、あらゆる事態を想定し、さらなる感染症の予防体制の構築に向けた取り組みに期待する。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今年度は結核集団感染という事例が発生した。「いのちを大切にする」という目標を掲げていたこともあり、利用者、家族、地域の方々に心配をかけ申し訳ない気持ちが施設全体に漂い、ケア全般を否定されたと感じた職員もいた。

このような中で第三者評価を受け、評価された項目については職員の自信にも繋がり、また課題においては、改善の目標が明確化され施設として次へのステップにつなげていかなければならないと感じた。

五年ぶりの受審であり、今後も定期的に受審し、より質の高い施設創りを目指す手段として活用したい。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。